

(参考) 身の回りの放射線量

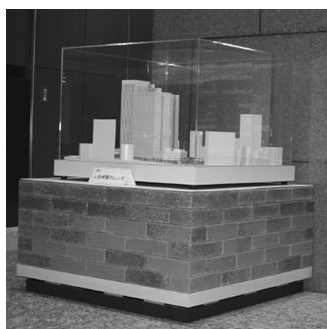
私たちは、宇宙・大地・飲食物などからの自然放射線のほかに、病気の診断や治療に利用される人工放射線を受けています。

花崗岩(みかげ石)	～0.2マイクロシーベルト／時程度
人形峠製レンガ(2メートル四方の模擬歩道)	0.22マイクロシーベルト／時程度
カリウムを含む化学肥料(市販20Kg袋) (塩化カリウム等)	0.25マイクロシーベルト／時程度
福井工業大学金井講堂 玄関の大理石床	0.35マイクロシーベルト／時程度
耐火物レンガ(市販品の一例)	0.5マイクロシーベルト／時程度
ウラン鉱床露頭発見碑付近	1.5マイクロシーベルト／時程度
玉川温泉湯花採取場	3.15～6.00マイクロシーベルト／時(地表) 1.41～2.14マイクロシーベルト／時(1.5m高さ)
胸のX線集団検診	50マイクロシーベルト／回
胃のX線集団検診	600マイクロシーベルト／回

【人形峠製レンガの安全性】

1.放射線に関する安全性に問題ありません。

- **レンガ中の放射能濃度は規制除外レベル未満**
 - ・レンガ中のウラン濃度は、0.57ベクレル／グラム
 - ・国際原子力機関が定める規制除外レベルは、1.0ベクレル／グラム未満
- **レンガの表面放射線量は、身の回りにあるものの放射線量の範囲内**
 - ・模擬歩道で測定したレンガの表面放射線量は、0.22マイクロシーベルト／時(自然放射線の影響を含む)
 - ・花崗岩：～0.2マイクロシーベルト／時、カリウム肥料：0.25マイクロシーベルト／時



文部科学省新庁舎2階待合室ジオラマ台にも人形峠製レンガを使用し啓発を行う



文部科学省新庁舎2階室内花壇に人形峠製レンガを使用し啓発活動を行う

2.土壌汚染対策法で定める特定有害物質は、基準値未満。

3.形状・性能は、日本工業規格(JIS普通れんが)に準拠。

以上、人形峠製レンガの安全性については、第三者機関である(財)原子力安全技術センターに依頼し、放射線等の専門家からなる委員会(委員長:石樽顯吉 東京大学名誉教授)で審議、検討した結果、一般に使用するにあたり、放射線上及び性能上、特に留意すべきことはないと評価されています。

この件についてのお問い合わせについては、鏡野町企画課まで 電話(0868)54-2982